

2019年11月
国立映画アーカイブ

展覧会

日本・ポーランド国交樹立100周年記念
ポーランドの映画ポスター

Polish Posters for Films

100th Anniversary of Poland-Japan Diplomatic Relations

2019年12月13日(金) - 2020年3月8日(日)

*月曜日、12月28日(土)~1月3日(金)は休室です。

国立映画アーカイブ 展示室(7階)



映画を、超えました。

主催: 国立映画アーカイブ、京都国立近代美術館

後援: 駐日ポーランド共和国大使館、ポーランド広報文化センター

協力: アダム・ミツケヴィチ・インスティテュート

概要

第二次世界大戦の終結以来、 Kommunismusの道歩むこととなったポーランドにあって、1950年代の中期から社会主義リアリズムを脱却し、新世代のアーティストによる自由な表現がもっとも推し進められたのが映画とグラフィック・デザインという二つの分野でした。アンジェイ・ワイダやイエジ・カヴァレロヴィチなどの監督を世界に知らしめた映画界、そして表現の斬新さで国際的に注目されたポスター芸術、その両方に「ポーランド派」という呼び名が与えられました。なかでも映画ポスターにおいてはロマン・チェシレヴィチ、ヤン・ムウオドジェニェツなどの抜きん出たデザイナーたちが活躍し、映画から受けたインスピレーションを、隠喩に満ちた自在な表現へと実らせました。

本展覧会では、国立映画アーカイブと京都国立近代美術館の共催により、日本とポーランドの国交樹立100年を記念する企画として、1950年代後半から1990年代前半までに制作された、国立映画アーカイブ所蔵品を中心とする96点の映画ポスターを紹介します。ポーランド映画のポスターはもちろん、ヨーロッパ各国の作品やアメリカ映画、さらには日本映画のポスターにもご注目いただき、映画とグラフィックの出会いから生まれる、時に優雅で、また時には緊張を湛えたポスターアートの数々をご堪能ください。

本展の見どころ

■斬新な解釈と独創的な表現で、個性あふれるポーランドの映画ポスター96点（ポーランド映画34点、日本映画21点、ヨーロッパやアメリカなど他国の映画41点）を紹介します。**※会期中に一部展示替えがあります。**

■グラフィック大国ポーランドでは、映画ポスターは業界内の匿名的な仕事ではなく、一線級のポスター作家たちが取り組んだ仕事です。デザイン自体の魅力もさることながら、ポスター作家たちによる意表をついた表現も楽しめます。

■国立映画アーカイブと京都国立近代美術館の共同主催により、“映画”と“グラフィック”双方の文脈から選りすぐられた96点です。

■開幕に際してウッチ映画大学のダグナ・キドン氏が来日し、講演を行います。ポーランドの映画界とポスターをめぐる事情を知ることのできる貴重な機会です。**【日時：12月13日（金）16時より／会場：展示室ロビー】**

■全出品作と、ポーランド美術やポーランド映画の専門家による論考を掲載したカタログも発行。会場でお求めいただけます。

◆展覧会の構成

第一章 ポーランド映画のポスター

ポーランドでは1950年代後半に新世代の監督たちが台頭、その後も数々の映画作家を生み出し、ヨーロッパ屈指の映画大国として知られるようになります。デザインを楽しむとともに、その戦後ポーランド映画の歴史をポスターで俯瞰します。

第二章 日本映画のポスター

日本映画はポーランドでも盛んに公開されていました。その代表が黒澤明監督の作品、怪獣映画、そして社会派の主題を持つ映画で、特にアーティストたちがいかに怪獣を表象したかも見どころです。

第三章 世界各国の映画のポスター

当時のポーランドは社会主義国ですが、冷戦のさなかでもポーランドは西ヨーロッパ諸国の映画を数多く輸入し、1980年代からはアメリカ映画の公開も増えています。ポスター作家たちによる映画解釈の斬新さをいちばん楽しめる章です。

展覧会

日本・ポーランド国交樹立 100 周年記念
ポーランドの映画ポスター

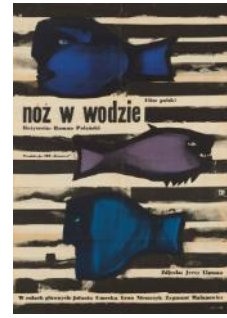
出品作品（一部）



『暗殺の森』

(1970 年/イタリア=フランス=西ドイツ/ベルナルド・ベルトルッチ監督)

ポスター: ヤン・ムウォドジェニェツ(1974 年)
神奈川県立近代美術館所蔵(撮影: 市瀬真以)



『水の中のナイフ』

(1962 年/ポーランド/ロマン・ポランスキ監督)

ポスター: ヤン・レニツァ(1962 年)
川喜多記念映画文化財団所蔵
©ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2019 G1994



『イルミネーション』

(1973 年/ポーランド/クシシュトフ・ザヌッシ監督)

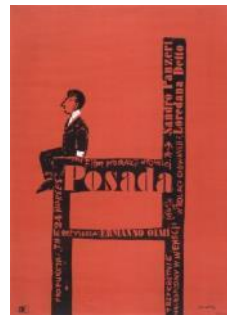
ポスター: フランチシェク・スタロヴィエイスキ(1973 年)
神奈川県立近代美術館所蔵
(撮影: セキフオトス 田中俊司)



『姿三四郎』

(1965 年/日本/内川清一郎監督)

ポスター: イェジ・フリサク(1971 年)
国立映画アーカイブ所蔵



『就職』

(1961 年/イタリア/エルマンノ・オルミ監督)

ポスター: ヴァルデマル・シフィエジ(1964 年)
武蔵野美術大学 美術館・図書館所蔵
【前期展示】

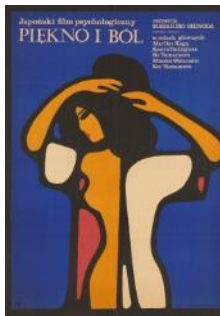


『ダンтон』

(1983 年/フランス=ポーランド/アンジェイ・ワイダ監督)

ポスター: ヴィエスワフ・ヴァウスキ(1993 年)
武蔵野美術大学 美術館・図書館所蔵

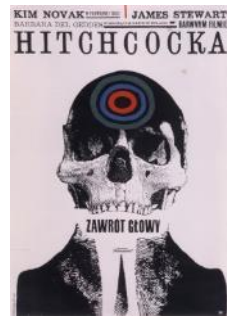
【前期展示】



『美しさと哀しみと』

(1965 年/日本/篠田正浩監督)

ポスター: マチエイ・ヒブネル(1967 年)
川喜多記念映画文化財団所蔵



『めまい』

(1958 年/アメリカ/アルフレッド・ヒッチコック監督)

ポスター: ロマン・チェシレヴィチ(1963 年)
武蔵野美術大学 美術館・図書館所蔵

©ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2019 G1994

【後期展示】



『地下鉄のザジ』

(1960 年/フランス/ルイ・マル監督)

ポスター: ヨランタ・カルチェフスカ(1968 年)
アットワンダー所蔵



『醜い奴、汚い奴、悪い奴』

(1976 年/イタリア/エットレ・スコラ監督)

ポスター: イェジ・フリサク(1978 年)
神奈川県立近代美術館所蔵

(撮影: セキフオトス 田中俊司)



『ノスタルジア』

(1983 年/イタリア=ソ連/アンドレイ・タルコフスキー監督)

ポスター: スタシス・エイドリゲヴィチウス(1989 年)
武蔵野美術大学 美術館・図書館所蔵

【前期展示】

開催概要

展覧会名	日本・ポーランド国交樹立 100 周年記念 ポーランドの映画ポスター Polish Posters for Films 100th Anniversary of Poland-Japan Diplomatic Relations
	主催：国立映画アーカイブ、京都国立近代美術館 後援：駐日ポーランド共和国大使館、ポーランド広報文化センター 協力：アダム・ミツキエヴィチ・インスティテュート
会期	2019 年 12 月 13 日（金）－2020 年 3 月 8 日（日） ※会期中に一部展示替えがあります。 前期展示：12 月 13 日（金）～1 月 26 日（日）、後期展示：1 月 28 日（火）～3 月 8 日（日）
休室日	月曜日、12 月 28 日（土）～1 月 3 日（金）は休室です。
開室時間	午前 11 時－午後 6 時 30 分（入室は午後 6 時まで） * 毎月末金曜日は午前 11 時－午後 8 時（入室は午後 7 時 30 分まで）
会場	国立映画アーカイブ展示室（7 階）
アクセス	東京メトロ銀座線京橋駅下車、出口 1 から昭和通り方向へ徒歩 1 分 都営地下鉄浅草線宝町駅下車、出口 A4 から中央通り方向へ徒歩 1 分 東京メトロ有楽町線銀座一丁目駅下車、出口 7 より徒歩 5 分 JR 東京駅下車、八重洲南口より徒歩 10 分
料金	一般 250 円（200 円）／大学生 130 円（60 円）／シニア・高校生以下及び 18 歳未満、障害者（付添者は原則 1 名まで）、国立映画アーカイブのキャンパスメンバーズは無料 * 料金は常設の「日本映画の歴史」の入場料を含みます。 *（ ）内は 20 名以上の団体料金です。 * 学生、シニア（65 歳以上）、障害者、キャンパスメンバーズの方はそれぞれ入室の際、証明できるものをご提示ください。 * 国立映画アーカイブの上映観覧券（観覧後の半券可）をご提示いただくと、1 回に限り団体料金が適用されます。
イベント	■開会記念講演「考えるポスター：ポーランド映画とポスターのポーランド派」 2019 年 12 月 13 日（金）16 時より 展示室ロビー（7F）にて 講演：ダグナ・キドン氏（ウッチ映画大学）* 逐次通訳つき ■展示品解説 2020 年 3 月 7 日（土）担当：岡田秀則（国立映画アーカイブ主任研究員） ※時間・場所は決まり次第、HP・SNS 等でお知らせいたします。 ※申込不要、参加無料（展示室内で開催のトークは、観覧券が必要です）
巡回先	2020 年 3 月 17 日（火）～5 月 10 日（日） 京都国立近代美術館（4 階コレクションギャラリー）
ご掲載用の お問合せ先	03-5777-8600（ハローダイヤル）
HP	https://www.nfaj.go.jp/exhibition/polishposters/

プレス向け説明会 開幕前日の12月12日（木）夕方より 国立映画アーカイブ展示室にて開催予定

* 詳細は後日改めてご案内いたします。

* ご参加を希望の方は事前に下記の担当者までご連絡ください。

【本展覧会に関するお問合せ】

国立映画アーカイブ 上映展示室 白鳥・濱田・岡田

〒104-0031 東京都中央区京橋 3-7-6 TEL:03-3561-0823 FAX:03-3561-0830 pr@nfaj.go.jp

広報用画像&読者プレゼント招待券申込書

「日本・ポーランド国交樹立 100 周年記念 ポーランドの映画ポスター」

送付先 国立映画アーカイブ 上映展示室 広報担当行
メール : pr@nfaj. go. jp FAX : 03-3561-0830

* 広報画像をご希望の方は、本プレスリリースに掲載されている画像をご参照の上、貸出を希望されるデータの口にチェックをつけ、上記の宛先までをご送付ください。

(※作品名・所蔵表記・©は必ず画像と併せてご掲載ください)

①	『暗殺の森』 ポスター:ヤン・ムウドジエニツ(1974 年) 神奈川県立近代美術館所蔵(撮影:市瀬真以)
②	『水の中のナイフ』 ポスター:ヤン・レニツア(1962 年) 川喜多記念映画文化財団所蔵 ©ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2019 G1994
③	『イルミネーション』 ポスター:フランジシク・スタロヴィエイスキ(1973 年) 神奈川県立近代美術館所蔵(撮影:セキフォス 田中俊司)
④	『姿三四郎』 ポスター:イェジ・フリサク(1971 年) 国立映画アーカイブ所蔵
⑤	『就職』 ポスター:ヴァルデマル・シフィエジ(1964 年) 武蔵野美術大学 美術館・図書館所蔵
⑥	『ダントン』 ポスター:ヴィエスワフ・ヴァウクスキ(1993 年) 武蔵野美術大学 美術館・図書館所蔵
⑦	『美しさと哀しみと』 ポスター:マチエイ・ヒブネル(1967 年) 川喜多記念映画文化財団所蔵
⑧	『めまい』 ポスター:ロマン・チェシレヴィチ(1963 年) 武蔵野美術大学 美術館・図書館所蔵 ©ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2019 G1994
⑨	『地下鉄のザジ』 ポスター:ヨランタ・カルチェフスカ(1968 年) アットワンダー所蔵
⑩	『醜い奴、汚い奴、悪い奴』 ポスター:イェジ・フリサク(1978 年) 神奈川県立近代美術館所蔵(撮影:セキフォス 田中俊司)
⑪	『ノスタルジア』 ポスター:スタシス・エイドリゲヴィチウス(1989 年) 武蔵野美術大学 美術館・図書館所蔵
⑫	展覧会チラシ

画像データ貸出希望日時	月	日	時頃までに希望
読者プレゼント招待券	組	名(合計)	枚) 希望します

プレス・イメージ貸出条件

1. 画像は、展覧会紹介の目的にのみご使用ください。2. データを第三者に渡すことは禁じます。使用后、画像データは消去してください。3. 展覧会の名称、期間、会場は、適切な場所、大きさと明示していただくようお願いいたします。4. 作品画像は全図で使用してください。部分使用やトリミング、作品に文字を重ねることはできません。5. 画像を掲載される際には、イメージ貸出時に添付するクレジットをご記載ください。6. 掲載紙(誌)は、1部、広報担当宛にご寄贈ください。web サイトの場合は、掲載時にお知らせください。* 画像データ(JPEG)にてお貸出いたします。その際、一緒にお送りするキャプションもご確認ください。* 掲載前に、校正紙をお送りください。お送りいただけない場合、掲載内容についての責任は当方では負いかねます。

お名前: _____ ご所属・媒体名: _____

出版物・放送番組名: _____ 掲載・放送予定日: _____

TEL: _____ FAX: _____

メールアドレス: _____